

世界初、窓用高透明省エネフィルムを発売 ～夏の熱をカットし、冬の暖気も逃がさない～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、窓用省エネフィルム「リフレッシュイン」シリーズで、従来の遮熱（熱線カット）だけでなく断熱の効果も合わせ持つ新商品「リフレッシュイン TW32」を、10月1日（月）に発売いたしました。高透明で高い年間省エネ効果のある窓用フィルムの商品化は、世界で初めてです。

リフレッシュインは、特殊な透明ナノハイブリッド多層膜を素材とすることで、太陽光の熱線（近赤外線）を反射し、室内の温度上昇を抑える窓用フィルムとして、2010年8月に発売しました。当社独自の樹脂開発技術を応用し、フィルムながら高い可視光透過率（透明さ）を実現。室内の明るさを保ちながら、夏場の強い日差しによるジリジリ感を緩和することから、冷房効率を高め省エネ効果が期待できるとして、住宅からオフィスなど公共施設、鉄道車両まで幅広い用途に採用されてきました。

「TW32」は、「室外からの熱を遮る機能を、室内の保温にも活用できないか」とのアイデアを実現した商品です。冬場の室内の暖かさは、主に暖房器具が発する遠赤外線によるものであり、従来のリフレッシュインでは遮断できず、熱が屋外に逃げてしまいます。そこで、外側からの近赤外線と、内側からの遠赤外線を両方反射（遮断）することで、1枚のフィルムで季節を通して室内の適温を保てるフィルムを開発しました。

「TW32」は、夏場だけでなく冬場の暖房効率を高められることから、一年を通して省エネ効果が期待できます。社会全体での省エネ要請が強まるなか、冷暖房の使用頻度を抑えられることで、CO₂排出削減による地球温暖化対策にも貢献できます。

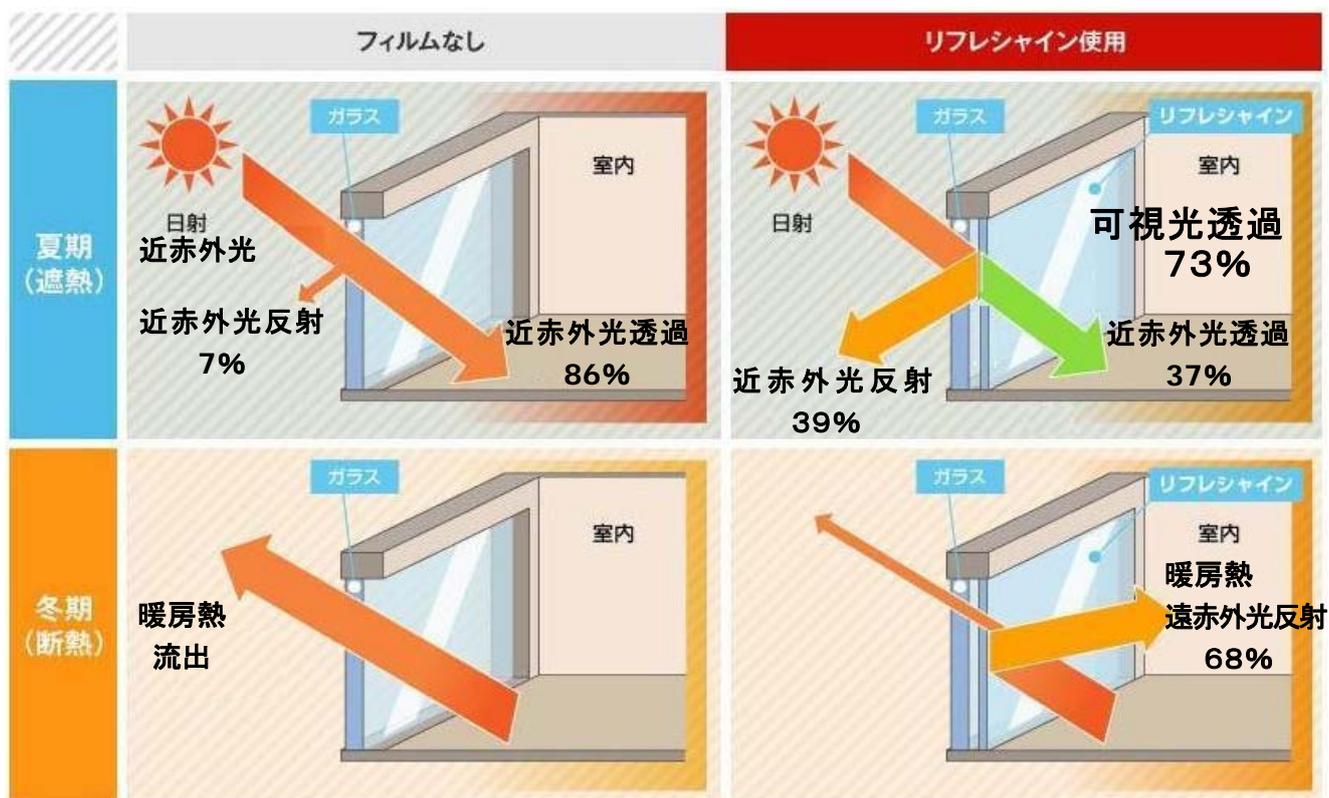
当社は、2015年度を最終年度とする中期経営計画「2015年 TRI GROUP VISION」で、強化すべき新事業領域の一つとして環境分野への市場参入を掲げております。今回のリフレッシュイン新商品の発売もその一環で、今回発売する窓用省エネ遮熱・断熱両用フィルムの売上高を2015年度に17億円とする計画です。今後、さらにお客様のニーズに合った商品の開発・販売に取り組み、市場展開を加速してまいります。

<遮熱・断熱のイメージ>



<「リフレッシュイン TW32」の誇る7つの性能>

- ① 窓用フィルムでは最高レベルの可視光透過率 73%と、ガラス本来の透明さを維持
- ② 断熱性能を持つ複層窓ガラスに貼りつけた場合、さらに断熱性能が向上
- ③ 窓際での夏のジリジリ感や冬の肌寒さを和らげる効果
- ④ 一年を通して安定した省エネ効果
- ⑤ 室内側の表面に施した特殊加工により、施工性の向上や窓掃除での損傷を防止
- ⑥ 有害な紫外線を 99%以上カット
- ⑦ 地震や衝突によるガラスの飛散を防止



<商品概要>

- ・ サイズ 幅 1270 ミリ
- ・ 価 格 1 平方メートルあたり 13,650 円 (税込、標準施工価格)

<お問い合わせ>

東海ゴム工業株式会社 リフレッシュイン事業室
 〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目1番地
 電話 0568-77-4982 ファクス 0568-77-4981
 専用ウェブサイト <http://www.tokai.co.jp/refle-shine/lp>



東海ゴムは、リフレッシュインのロゴマークを制定し、商品に貼付してまいります。有害な紫外線をカットする効果について、オレンジ色のカットで表現しています。